12　文体について意識する［表現］

　若い人の文章は、話し言葉に近いと言われます。普段、話している言葉そのままに文字化してしまう傾向があります。親しい人への文章ならいいのですが、レポートのように改まった文章や、手紙でも目上の人への場合にはよくありません。

　場合と相手をわきまえて、普通の書き言葉でも書けるようにしておきましょう。

書き言葉の二つの基本的な文体

Ａ　「だ・である」体（常体）

　・新聞の文章・論文・記録文などの一般の文章や規則書・契約書にも用いられる。

　・客観的で正確な表現にふさわしい。

Ｂ　「です・ます」体（敬体）

　・手紙などの通信文書や、願書・届けなど各種の事務文書に用いることが多い。

　・「だ・である」体よりも話し言葉に近く、くだけた表現、あるいは丁寧さや親密さを加えた表現である。

　　右のように、それぞれふさわしい用法があるので、適当に使い分けるのが望ましい。

　しかし、一つの文章の中で両者を交ぜることは、原則としてしないほうがよい。ただし、会話文と地の文とで違うのはさしつかえない。

書き言葉では避けたい話し言葉の表現

①　てる言葉（イ抜け）

　例　食べてるときが楽しい。

　　　→食べているときが楽しい。

　例　試合は終わってた。

　　　→試合は終わっていた。

②　縮めた言い方（縮約形）

　例　寝ちゃうとなかなか起きない。

　　　→寝てしまうとなかなか起きない。

③　俗語

　例　めっちゃおもしろい。

　　　→とてもおもしろい

　例　マジですか。

　　　→本気ですか／本当ですか。

④　書き言葉としては熟していない語

　例　勝ちたい。なので、練習をして…

　　　→勝ちたい。だから、練習をして…

レッスン１　次の各文の傍線部は「話し言葉」的な表現になっています。「書き言葉」ではどのようにするのがよいのでしょうか。解答欄に書き改めなさい。

⑴　世の中にはいろんな人がいる。　　　　　 ［　　　　　　　　　　］

⑵　理解したけど、やってみるとできなかった。［　　　　　　　　　　］

⑶　試合はすでに終わっちゃいました。　　　 ［　　　　　　　　　　］

⑷　私は賛成だって答えました。　　　　　　 ［　　　　　　　　　　］

⑸　規則は知ってました。　　　　　　　　　 ［　　　　　　　　　　］

⑹　悪くないんじゃないかと考えた。　　　　 ［　　　　　　　　　　］

⑺　その話はマジですか。　　　　　　　　　 ［　　　　　　　　　　］

⑻　よくできてる話だと思った。　　　　　　 ［　　　　　　　　　　］

レッスン２　次の各文は「話し言葉」的な表現になっています。これを「書き言葉」的な表現に改めなさい。

⑴　フツーはさぁー、よその家へ行ったりなんかするときにね、なんかおみやげとか持ってくんですけど、あわててたんで忘れちゃったんです。

［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

⑵　そのとき、親父のやつ、まっかっかの顔をして、酒に酔ってるみたいだったんだけど、ホントは、アニキの結婚の知らせに、必死に泣くのを我慢してたんだ。

［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

レッスン３　次の各文章は、「である」体と「です・ます」体とが交じっています。⑴は「です・ます」体に、⑵は「である」体に統一するように、該当部分に傍線を引き、後の解答欄に正しく改めて書きなさい。

⑴　私は高校生です。秋から英会話の勉強を始めたいと思うのだが、どのような勉強法がよいのでしょうか。英会話の学校へ行かねばならないか。ＣＤで勉強するのでは上手にならないのだろうか。どうかいい方法を教えてください。

［　　　　　　　　　　］［　　　　　　　　　　］［　　　　　　　　　　］

⑵　冬の終わりごろ、その年はじめての強い南風が吹きます。これを春一番という。日本海を低気圧が発達しながら通過するとき、この低気圧に向かって太平洋上の湿った空気をどっと運びまして南の強い風が吹き込む。気温は急上昇し、山岳部では暴風雪やなだれが起こる。また、日本海側の地方では、フェーン現象のために大火事が起こったりします。

［　　　　　　　　　　］［　　　　　　　　　　］［　　　　　　　　　　］

ヒント　文末だけでなく、句のつながるところにも注意が必要。

【解答】

レッスン１

　⑴いろいろな　⑵けれど（も）　⑶てしまい　⑷だと

　⑸ていました　⑹ないのでは　　⑺本当　　　⑻できている

レッスン２

　⑴普通は、よそのお宅へうかがったりするときには、いつも何かおみやげを持っていくのですが、あわてていたので忘れてしまったのです。

　⑵そのとき、父はまっかな顔をして、酒に酔っているみたいだったが、本当は、兄の結婚の知らせに、必死に泣くのを我慢していたのだ。

レッスン３

　⑴思うのだが→思うのですが　ならないか→なりませんか

　　だろうか→でしょうか

　⑵吹きます→吹く　運びまして→運んで　起こったりします→起こったりする